

# 神戸市立平野幼稚園 学校評価報告書

校園長名 濱野 正英

記入者名 東 恵子

学校の 目標づくり	1. 「幼稚園が好き」と胸をはれる幼稚園      2. 人とのつながりを大切にする幼稚園      3. 安心・安全な幼稚園					
	内容	重点的な取組み	評点 (4段階)	特記事項 (学校自己評価)	関係者評価 (学校自己評価に対する学校運営協議会の意見等)	学校自己評価、関係者評価を踏まえた 次年度の重点的な取組みの案
育てたい 生徒の姿	＜教育目標＞ 元気・やる気・勇気 ～ともに楽しく遊ぶ子供～					
	わくわく やってみよう！ 元気いっぱい ひらのっ子	<4歳児>自分の思いを伝えたり、友達の思いに気付いたりしながら、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。	4	自分がしたい遊びにじっくり取り組んだり、友達と関わって遊んだりする中で、自分の思いを伝えたり、友達の思いを聴こうとしたりする姿が多く見られるようになった。	ゆったりとした雰囲気の中で、自分の好きな遊びを見つけて遊んだり、友達と関わって遊んだりできてとてもよい。のびのびと遊んでいることがよく分かる。	来年度も新入園の4歳児の様子をよく見ながら、子供たちに合った学年目標を定め、達成するためにはどのような援助や環境の構成が必要なのか探していきたい。
		<5歳児>友達との関わりを楽しみながら、いろいろなことに興味をもち、自信をもって取り組む。	3	園生活で新しい経験をしたり、竹馬やこま回しなどの難しい遊びに挑戦したりしながら、達成感や満足感を味わったことで自信につながった。	1年保育の子供だが、幼稚園に入園したことで、いろいろな経験ができ、竹馬にも乗れるようになって、笑顔で過ごしていることがよい。1年生になっても様々な場面で自信をもって取り組んでもらいたい。	進級児と新入園児がいるので、5歳児としてどのような経験が必要で、子供たちの自信につながる援助はどのようなものなのかをしっかりと考え、学年目標を定めたり、援助の方法を探していきたい。
推進すべきこと 全学的に	①教職員の業務改善	教職員が定時で退勤できるよう、フリーの教諭や養護教諭ができることを精査して作業をしたり、色付ファイルを使用し、事務担当文書や計画書・報告書などを円滑に進められるように工夫したりする。	3	フリーの教諭や養護教諭が花壇の手入れや畑作業、行事の会場準備などを計画的に行うことで、教職員がほぼ超過勤務することなく退勤できた。	世間でも「働き方改革」という言葉をよく聞くので、業務改善をして先生たちが働きやすい環境をつくってほしい。	担任教諭とフリーの教諭、養護教諭がしっかりとコミュニケーションをとり、補い合いながら、できるだけ定時で退勤できるように協力して勤務する。
	②「すぐ-る」の活用、ホームページにおける情報発信	気象警報発令時や緊急に保護者に連絡を取る必要がある場合に「すぐ-る」を利用する。また、HPはできる限り毎日更新し、情報を発信する。	3	気象警報発令時や緊急連絡が必要な際には、「すぐ-る」を活用し、保護者も意識的に閲覧するようにしていたことで、円滑に連絡がとれた。また、HPはほぼ毎日更新することができたのでよかった。	毎日の保育の様子をHPで見られるので、保護者の方も安心しているのではないかと。来年度も継続してほしい。	来年度も、HPを毎日更新し、保護者や地域の方々に幼稚園の様子を発信し、新入園児獲得にもつなげていく。
	③学校生活のルールや決まり(校則など)について	基本的な生活習慣をしっかりと確立し、友達との関わりの中で必要な約束ごとを守るように援助する。	3	全員が新入園児だったので、特に分かりやすく表示をしたり、丁寧に声をかけたりしたことで、個人差はあるものの、生活習慣や約束事を身に付けることができた。	初めての集団生活である幼稚園で、基本的な生活習慣や規範意識をしっかりと身に付けられるように援助してもらえることが、子供たちにとってとても大切なことである。これからもしっかりと指導してほしい。	進級児や新入園児、他園での集団生活の経験がある幼児など様々な子供たちがいるので、子供たちそれぞれの個人差にも着目しながら、一人一人に合った援助を探っていく。

【評点】 4：十分達成できた 3：おおむね達成できた 2：どちらかと言えば課題がある 1：課題がある